

豊里公民館だより Toyosato

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報

6月号

平成27年6月1日発行



中ホール改修工事

可動式客席 吸音材付設 倉庫改修

待望の施設まもなく完成

昨年4月に基本設計に入り、同年12月から着工。現在まで着々と進められてきた中ホール改修工事のうち、『吸音材付設工事』及び公民館裏の『倉庫改修工事』はすでに工事が完了し、残る『可動式客席設置工事』は椅子の搬入が終わり、すべての工事が間もなく完了する予定です。

工事の背景

公民館は、多くの市民に利用される生涯学習施設ですが、特に中ホールは会議や講演会、芸能発表・鑑賞など、大変用途が広く利用率の高い施設です。

しかし、反響音が大きいなどの構造上の問題で、会議等での話しが良く聞き取れないなどの難点がありました。また、芸能発表や鑑賞の際には、後部席から見えにくく、こうした用途に向いていないと言われてきました。



改修された壁面と吸音材

豊里コミュニティ推進協議会では、このような問題を解決し、会議等はもちろん、音楽や地域芸術文化の活動拠点として、多目的に有効活用できる施設整備について、平成25年10月に登米市長に要望書を提出しました。



設置された可動式客席(ロールバックチェアスタンド)

多目的利用を可能とするために

階段式の観覧席は、芸能発表や鑑賞には最適ですが、これを固定化すると用途が限定してしまい、既存の施設のように会議や研修など多目的機能が失われます。

そこで、あらゆる用途に対応する収納可能な可動式客席を選定することにより、中ホールのさらなる多目的利用が可能となりました。

工事の内容と効果

中ホールが多用途に利用できる収納可能な電動の移動式客席(ロールバックチェア

アスタンド)を210席(前席増設で230席)設置します。

また、従来未整備であった壁面を整備し、反響を抑える吸音材の取り付けを行い、4月上旬にはすでに完了しています。

さらに、付帯工事として公民館裏にプレハブ倉庫の設置工事を行い、5月初旬に完成しました。

今回の工事で、反響抑制により、会議等の用途に支障がなくなり、また階段式客席については、展開時には客席が出現し、収納時には広いスペースを確保でき、用途が一層広がりました。



すばらしいみやぎを創る豊里町協議会では、平成27年度『花いっぱい運動』の一環として、およそ2万本の花苗を準備しています。花苗の配布は下記のとおりです。各地区の町内会の皆様には、お忙しいところ誠に恐縮ですが、受領いただきますようご協力のほどよろしくお願いします。

配布日時
平成27年6月12日(金)
午後2時~午後4時30分
配布場所
豊里公民館(ソニー側)



まちを花でいっぱいに

町内会、各団体を対象に
花苗を配布します



すばらしいみやぎを創る
豊里町協議会 とは…?

構成は? 豊里地区市民の皆さん全員で構成
仕事は? 花いっぱい運動、すばらしいみやぎを創る運動
目的は? 明るい郷土の建設に寄与する



花(形、色、質感、季節感)を生かす

楽しくいけばな教室開講



平成27年度いけばな教室を開講しました。

前年度は、6月と1月の年2回実施しましたが、大変好評で受講希望者が多かったため、本年度も華道家元池坊教授の高橋由紀子先生(長根)を講師にお招きし、年4回の予定で実施します。

第1回目の5月26日は、開講式を兼ね、平沼沼農村文

化自然学習館研修室において実施しました。

今回は、12名の受講者が参加し、平沼沼の素晴らしい環境のもと、自然の花を自分の思いそのままに表現する「自由花」を楽しく熱心に学びました。

高橋由紀子先生によると、いけばなとは、花材がもっている形、色、質感、季節

感など、「花を生かす」ということで、受講者の皆さんは、ガーベラやモンステラなどの花材を使い、実技を通して花の美しさを引き出す生け方を実感した様子でした。



指導する高橋先生(左側)

フラ教室 ilima 開催中

平成27年度のフラ教室は4月9日からスタートし、月に1~3回のペースで楽しくレッスン中です。

講師は、前年度に引き続き、米倉マリアジュッサ先生(気仙沼市)で、ilima(イリマ)とは、この教室のチーム名です。

フラは、ハワイ語でダンス、演奏、歌唱など、全てを含んだ意味ですが、一般的には「フラダンス」と呼ばれ

ています。

癒やされるフラミュージックに合わせて踊るフラは、歌詞の意味を手の動きや身振りで伝える総合芸術です。

本年度は、13人の皆さんから申し込みがあり、来年3月まで、年間概ね24回にわたってレッスンします。



地域再生のお手本

「やねだん」の活動記録DVD

無料で貸し出します

豊里コミュニティ推進協議会では、地域再生に数々の実績を上げ、全国的にも注目されている「やねだん」のリーダー豊重哲郎氏をお招きし、10月18日(日)に講演会を開催する予定です。

そこで、これまでの「やねだん」の活動を記録した、DVDを準備し、皆さんに無料で貸し出します。



このDVDは、地域活性化・地域再生の大きなヒントになる素晴らしい内容の活動記録で、その取り組みの様子を是非ご覧下さい。

「やねだん」とは?

鹿児島県鹿屋市柳谷地区にある集落で地元の人たちの呼称。人口300人、120戸。

行政に頼らない村おこしをめざし、地区民総ぐるみ、

自主的参加のもと、地域特産品開発や福祉、教育、文化など多方面で大きな成果を上げ、全国的に有名。

『公民館だより』では、7~9月号のシリーズで、詳しくご紹介する予定です。

貸し出しは、町内会単位、家族単位、個人を問いません。地域が元気になる、とても感動的な内容で、多く

の皆さんにお勧めします。お申し込み、お問い合わせは、公民館(TEL 76-2237)まで。

押し花コースターづくり募集

公民館では、青年向け事業を計画していますが、次の日時に『押し花コースターづくり』を開催します。

内容は、押し花を使って、オリジナルのコースターを作ります。また、押し花の作り方も同時に学びます。

対象者は、男女を問わず20~40歳代の方です。

応募方法は、参加者募集のチラシの申込書に記入の

うえ、参加費を添えて7月3日の締め切り前までに公民館へお申し込み下さい。

日時 7月11日午前10時

場所 豊里公民館

参加費 500円

編集後記

今月号は、中ホール改修工事の内容を特集しました。客席が電動で収納庫から出てくると感動します。

もうすぐ完成。機会がありましたら是非ご覧下さい。

向後ますます暑くなります。どうぞご自愛下さい。

(K. S)



見た目もきれいなコースター